

## 歯が抜けた後、どのような治療方法がありますか？

歯が抜けた後、放置しておくこと隣の歯が倒れてきて歯並びが崩れ清掃しにくくなる為、歯周病や虫歯になったり、顎関節症を発症することもあります。放置せず早期の治療を行うことが大切ですが、治療には、保険・自由診療の選択ができるブリッジや入れ歯、自由診療のみとなるインプラントがあります。

ブリッジは、抜けた歯の隣の歯を削って固定式の歯を入れる方法です。噛む力はある程度改善できますが、健康な歯を削る、土台の歯に負担がかかる、掃除が困難などの欠点があります。

入れ歯は、残った歯に針金をかけ、自分で義歯を取り外しする方法です。噛む力は落ちますが、健康な歯を削らなくてすむメリットがあります。欠点は固定式ではない、異物感がある、針金をかけた歯に負担がかかる、審美性が悪いなど。

インプラントは、最新の治療で、チタン製の人工歯根を埋め込み、その上に歯を作る方法です。健康な歯を削らない、異物感がない、硬いものも食べられるなどメリットは多いです。ただ、手術を伴うため健康状態の悪い場合や喫煙者には難しくなります。

最近では、セラミックのブリッジ、針金を使用しない入れ歯も普及し、審美的な問題は解決できるようになりました。主治医とじっくりと相談の上、治療方法を選択しましょう。

※自費診療の費用例(税抜)／インプラント1本28万円、セラミック冠1本 6.5万円、ノンクラスプ義歯7.5万円



院長  
山下 浩二  
さん

**はみがき歯科クリニック**  
高知市北久保18-1(トヨペットさん東向かい)  
☎088-856-8516 ①11台  
●一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科  
●診療時間(日曜・祝日休診)  
月～土 9:00～13:00 14:30～18:30  
はみがき歯科